



おじいさんやおばあさん、お父さんやお母さんの
過ごした時代の暮らしの道具を展示しています。



企画展

暮ら^くし^の道具^{どうぐ} いまむかし

会期：平成23年12月23日（金・祝）～4月1日（日）

開館：午前9時から午後4時30分

休館日：月曜日（ただし、1月9日は開館し、
翌日休館）、年末年始（12月28日～1月4日）

入館料：一般200円（団体150円）
小中学生50円（団体40円）

ふるさとミュージアム山城

（京都府立山城郷土資料館）

〒619-0204

京都府木津川市山城町上狛千両岩

TEL:0774-86-5199 FAX:0774-86-5589



<http://www.kyoto-be.ne.jp/yamasiro-m/>

ご あ ん ない

むかしの暮らしについて、見たり、聞いたり、考えたことはありませんか。
わたしたちのお父さんやお母さんの子供のころ、おじいさんやおばあさん、そしてひいおじいさんやひいおばあさんのころの暮らしはどうだったのでしょうか。
たとえば、せんたくはたらいとせんたく板を使っていた時代から電気せんたく機に、文字を書くのもふでからえんぴつ、そしてワープロ、パソコンへと変わってきました。
展示は、主として明治から昭和まで使われてきたくらしの道具を展示し、現在の暮らしを振り返ります。小学校3年生の社会科にも、昔の暮らしについて調べたり、考えたりする授業があります。
ご家族でのご来館をお待ちしています。

主な展示内容

○ むかしの道具

- | | |
|------------|-------------------------|
| ・だいどころの道具 | かまど、流し、羽釜（はがま）、なべ、冷蔵庫 |
| ・しょくじの道具 | 箱膳、ちゃぶ台、おひつ、蠅帳、 |
| ・あかりの道具 | 燭台、行灯、提灯、ランプ |
| ・ぶんぼうぐ | 矢立、筆、硯、謄写版、ワードプロセッサ |
| ・せんたくの道具 | たらい、洗濯板、張板、洗濯機、ヒノシ、アイロン |
| ・だんぼうの道具 | こたつ、湯たんぽ、やぐらこたつ、電気こたつ |
| ・きものをつくる道具 | 綿繰り機、糸車、機（はた） |
| ・そのほか | てっぽう風呂、ミシンほか |



開催期間中の催しのごあんない

- わかりやすい文化財セミナー 開催時間 13時30分から16時まで
2月25日（土）はじめての糸つむぎ・機織り教室（定員15名）

糸車による糸つむぎや、機での簡単な織りを体験します。

開催場所：相楽木綿伝承館（けいはんな記念公園内 水景園観月楼地階）

参加費及び入場料が必要です。

- 3月17日（土）初歩からの古文書手習い教室（定員30名）

初めて古文書を読もうとする方々を対象とした解説基礎講座です。

開催場所：当館研修室

* ご参加にはいずれも事前予約が必要です。連絡先 総務課 0774-86-5199



- ふるさとミュージアム山城文化財連続講座 開始時間 13時30分から
- | | |
|---------------------------|------------------|
| 1月14日（土）現地講座・恭仁宮を歩こう | 京都府文化財保護課 藤井 整 氏 |
| 2月11日（土）木津川周辺の地形と地質をめぐる | 当館資料課 橋本 清一 |
| 3月10日（土）南山城のくらしー古代から近代までー | 当館資料課 福田 敏朗 |